

他クラブの写真展を観てきました

神奈川県在住会員 末田能久。

昨日『リンホフクラブ写真展』に行ってきましたので、鑑賞後感を報告します。

その名の通り全て4x5サイズのフィルムを使用している写真展です。国内外の美しい自然風景をモチーフにして、写真額、プリントも全て同じ大きさにした統一感のある展示風景でした。サイズを統一することでコスト面での上昇も極力抑えようとしたのかもしれませんが、作品の出展数やレベルは当協会の京都市京セラ美術館で開く大判写真展と比べても遜色なく、協会の全倍、四全倍の作品を全紙に縮小して、小さなギャラリーで行えばこんな感じになるだろう、といった印象を持ちました。同クラブの前回の写真展がいろいろな意味で殆どフリーフォーマットだったのに対して、今回このように統一してきたのは、ポストコロナを見据えて継続的に写真展を行いたいという意思の表れのようにも感じました。(作品の写真は撮影・公開OKとのことでした。)

2月9日まで、『富士フォトギャラリー銀座』で開催しています。

